

対象年度	平成31年度						総合計画実施計画策定及び行政評価シート							
事務事業名	市道0222号線道路改良事業						予算事業名	市道0222号線道路改良事業費						
予算科目	会計	01	款	項	目	事業	要求区分	根拠法令	道路法、道路構造令、結城市道の構造の技術的基準等を定める条例					
			08	02	03	2201	経常経費							
総合計画体系	2安全で住みやすさを実感できるまちづくり(都市・環境)						事業の区分	主要事業						
	2-3便利で快適に移動できるまちづくり(道路・公共交通)							重点事業						
事業期間	①道路ネットワークの形成						担当課係等	土木課						
	2快適に移動できる道路の整備							改良係						
【めざす姿(意図・どのような状態になるのか)】	通過車両、通学児童の安全が確保される。また、沿線住民の利便性の向上が見込まれる。						【事業開始のきっかけや他市の状況など】	結城第一工業団地への通勤路として多くの車両が通行する一方、小中学生の通学路として指定されており、地元住民より危険性が高いことから拡幅要望がされていた。						
【手段(事業内容・どのようなことを行うのか)】	市道0222号線の未改良区間(580m)を幅員8mまで拡幅し、整備する。 平成24年度 路線測量委託 平成25年度 詳細設計委託、計画交通量算定委託 平成26年度 用地測量委託、用地買収、物件移転補償 平成27年度 用地買収1,008m ² 、物件移転補償 平成28年度 用地買収1,387m ² 、物件移転補償、道路改良工事、流末排水路整備工事 平成29年度 道路改良工事 L=580m、用地買収、物件移転補償 ※事業完了						【対象(だれに対して・何に対して行うのか)】	沿線住民と道路利用者						
							【事業をとりまく環境の変化】	全国で登下校中の児童生徒が死傷する事故が相次いで発生したことから、小中学校の通学路緊急合同点検を行い、危険個所の洗い出しを実施し、必要な対策について関係機関で協議・改善を行うようになってきた。 国も通学路の安全確保に向けた取り組みを重要事業として位置付け、推進している。						
【平成31年度 事業内容】			【平成32年度 事業内容】			【平成33年度 事業内容】								

■事業費

		H29年度	H30年度			
財源内訳	国庫支出金	44,955	0			
	県支出金	0	0			
	地方債	33,100	0			
	その他	0	0			
	一般財源	9,733	0			
歳入計(千円)		87,788	0			
歳出内訳	節(番号+名称)	金額(千円)	金額(千円)			
	13 委託料	39	0			
	15 工事請負費	76,910	0			
	17 公有財産購入費	425	0			
	22 補償補填及び賠償金	10,414	0			
歳出計(千円)(A)		87,788	0			
伸び率(%)			皆減			
備考	総合計画 78ページ 予算書 137ページ					

平成29年度行政評価シート

■指標

種類	指標名	単位		H29年度	H30年度	H31年度
活動 指標	進捗率	%	目標	100.00	0.00	0.00
	事業費ベース		実績	100.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00
成果 指標			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00

■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	利用者の安全を考慮すると、必要性、緊急性とも高い。
妥当性	実施主体の妥当性	A 妥当である	行政以外には実施できない事業である。
	手段の妥当性	A 妥当である	現在の手法が一般的である。
効率性	コストの効率性・人員効率	A 改善の余地はない	道路線形決定の際、安全性を確保しつつ、できる限り物件移転が伴わないよう計画し、コストの効率化に努めている。
公平性	受益者の偏り	A 偏りは見られない	契約時点における不動産鑑定及び物件補償調査の再算定を行い、適正な金額にて用地買収及び物件移転補償が進められており、偏りは見られない。
有効性	成果向上の余地	A 上がっている	事業が完了したことにより、幅員が8mに拡幅となり、車両・通学児童の安全が確保され、大きく成果が上がった。
進捗度	事業の進捗	A 順調である	事業が完了し、計画どおり進捗できた。
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
事業が完了したことにより、安全性が確保され効果は上がっている。また、周辺地域に住む皆様の生活利便性の向上が図れた。			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			

■方向性

<p>1次評価（1次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））</p> <p><input type="checkbox"/>拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input type="checkbox"/>改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/>現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/>統合・新規事業への展開</p> <p><input type="checkbox"/>縮小 <input type="checkbox"/>休止 <input checked="" type="checkbox"/>廃止・終了 <input type="checkbox"/>予定どおりの要求 <input type="checkbox"/>一部改善の上要求 <input type="checkbox"/>今回は見送り <input type="checkbox"/>その他の処置</p> <p>改革・改善の具体的内容（改革案・実行計画）</p> <p>平成29年度事業完了</p>
<p>2次評価（2次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））</p> <p><input type="checkbox"/>拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input type="checkbox"/>改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/>現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/>統合・新規事業への展開</p> <p><input type="checkbox"/>縮小 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>廃止・終了 <input type="checkbox"/>予定どおりの要求 <input type="checkbox"/>一部改善の上要求 <input type="checkbox"/>今回は見送り <input type="checkbox"/>その他の処置</p> <p>企画調整会議の意見・考え方（1次評価者と同じ場合も記入）</p> <p>上記評価のとおり。</p>